

平成27年2月9日
三八上北森林管理署

三本木夢と命の森の研究成果を発表

1. 日 時

平成27年2月5日(木)～6日(金)の2日間

2. 場 所

秋田市内の東北森林管理局で毎年2月に開催された「平成26年度 森林・林業技術発表会」において

4. 参加者及び課題数

一般の部では東北森林管理局管内に所在する森林管理署、(福島県を除く)東北5県及び研究機関等の職員や研究員、大学生

高校の部では三本木高校のほか青森、岩手、秋田県の高校の生徒が参加、発表課題数は37課題

5. 誰 が

青森県立三本木高等学校(福井武久校長)の「三本木夢と命の森」の樹木研究グループで2年生の^{おおくぼえい}大久保詠一郎君、^{ぬまおたくみ}沼尾拓海君、^{みやこかずや}宮古胤哉君、^{やまだなお}山田直央君の4名が

6. 何のために

同校の森林環境学習の目的である「森林での自然体験活動を通じて自己と森林、人間社会と自然について考え、生き方を見つめ直すため」

7. どんな方法で

平成21年に十和田市奥瀬の国有林内に林野庁の「遊々の森」制度を利用して設定し、ブナやヤマザクラ、クリなどを植樹したフィールドで

8. 何をした

植栽後のブナ林の形成過程や保全方法、自然発生したヌルデやホオノキの成長・衰退について6年間の研究成果を発表、東北森林管理局長賞の高等学校の部で奨励賞を受賞した。



発表する大久保詠一郎さん

問い合わせ先
三八上北森林管理署
次長 後藤 孝之
TEL0176-23-3551
FAX0176-24-2020